

To Forward

～前に向かって～

加中人権スローガン

「気づき・考え・行動する」

めざす学校像

「希望と笑顔あふれる楽しい学校」

2023年6月30日

どんよりとした梅雨空が続く週があったり、数日間の中休みがある週があったりと、不安定な天候が続く、それに伴い気温の変化も激しく体調管理がとても難しい季節です。私は寒がりです。「暑い」と感じる日がそれほど多くないので、あまりクーラーを必要としまませんが、体育や部活動で運動するみなさんはとても暑く感じて、涼しいところで過ごしたいと思うでしょう。こんな日々の小さなことでも、一人一人感じ方が違うという例です。

さて、今年も「加茂谷中学校 学級人権宣言」を各学級で作成しましたので、ここに掲載します。学級の全員で考えた目標です。一人一人の思い、みんなで協力しようという思いを大切にして、「こんな素敵な仲間がいてよかった」と思える学級にしましょう。

【加茂谷中学校 3年学級人権宣言】

- ① 気持ちのいい挨拶をし、明るく楽しく元気よく授業を受けます。
- ② 話をしっかり聞き、分からないことがあったら質問します。
- ③ いじめや差別を絶対しません。
- ④ 言葉遣いには気を付けます。
- ⑤ 時間いっぱい掃除をします。
- ⑥ 教室や清掃場所を隅々まで掃除します。
- ⑦ 課題はなるべく早く提出します。
- ⑧ 一日一日を大切にして毎日を楽しみ過ごします。
- ⑨ 受検まで切磋琢磨して、あきらめずに頑張ります。
- ⑩ このクラスでよかったと思える加中最高の一年にします。
- ⑪ 一人のためにみんなで支え合うクラスにします。



【加茂谷中学校 2年学級人権宣言】

- ① 大きな声で明るく元気に挨拶をします。
- ② 感謝の気持ちをしっかり伝えます。
- ③ 友達の意見を大切にします。
- ④ 一人一人が持っている権利を大切にします。
- ⑤ 自ら進んで仕事をします。
- ⑥ 周りの人を大切にします。
- ⑦ 礼儀正しい行動を心がけます。
- ⑧ 何事にも一生懸命取り組んでいきます。
- ⑨ 一人一人の個性を大切にします。
- ⑩ 相手の気持ちを考えて行動します。

【加茂谷中学校 1年学級人権宣言】

- ① 一人一人の人権を大切にします。
- ② 元気よくあいさつをします。
- ③ 差別やいじめを絶対にしません。
- ④ 笑顔あふれるクラスにします。
- ⑤ 友だちの意見や個性を大切にします。
- ⑥ 友だちが困っていたら助けます。
- ⑦ 人の気持ちを考えてから発言や行動をします。
- ⑧ 友だちのおいところをたくさん見つけます。
- ⑨ 自分も友だちも大切にします。
- ⑩ みんなの絆が深まるクラスにします。
- ⑪ 最後まであきらめずに頑張るクラスにします。



『広島にも仲間いっぱい 14歳の一步』

広島市に住む中学3年の悠梧さん(14)は、生まれた時は女の子、今は男の子として生活している。隠したくない、知ってほしいと、毎年4月、全校生徒を前にこのことを話してきた。

平和公園周辺で46回を数えるイベントで、様々なグループが練り歩くパレードがあり今年初めてLGBTQなど性的少数者らの団体が参加すると聞いた。「周りには不思議な目で見らんかな」。怖い気もするけど、何だか楽しそう。人生初のパレードに参加することにした。

よく晴れた今月10日。企業や学校などの団体に続き、悠梧さんも大通りを歩いた。「性的マイノリティーの当事者と支援者で結成したチームです」。放送が流れる中、沿道の人に手を振り返した。「いろいろな人に見られるけえ、すごいドキドキする」。

同じ行列には、同性愛を公にしている男性や女性カップルの姿も、悠梧さんは隣を歩く同性愛の男子大学院生と友だちになった。

パレードに出たことをInstagramに投稿した。同級生から「すげー」「お疲れさま」とコメントが届いた。

「仲間がいっぱいいるってわかって、うれしかった。またパレードがあったら参加したいな」。

コロナ禍を経て、4年ぶりに行われたパレードだった。不動産会社「良和ハウス」(広島市)や「資生堂ジャパン」,「明治」も支援に加わり、広島での「初開催」を後押しした。広島県セクシュアルマイノリティ協会代表理事の野元恵水さん(49)は「企業からきっかけをもらって表現できた。多くの支援者がいることを示すことで、安心してカミングアウトできる当事者が増えたら」と話す。

多様な性のあり方を知らせる「プライド月間」の6月。「ここにもいるよ」。地方で暮らす人たちのそんな声に耳を傾けた。

令和5年6月21日付 「朝日新聞」一面記事より抜粋